

直接作用型抗 C 型肝炎ウイルス薬の死亡率減少効果

直接作用型抗 C 型肝炎ウイルス薬 奏功例の死亡率（1.2 死亡/100 人-年）は無効例（2.8 死亡/100 人-年）や非治療例（3.8 死亡/100 人-年）に比べて有意に低い結果となり、詳細が *Hepatology* 誌に報告されました。

